

## 目次

1.	領域全体の研究目標と目標達成度、学会への貢献度	1
2.	領域内における研究組織と研究班の連携状況	3
3.	領域内の研究の進展状況とこれまでの主な研究成果)	5
	A) 総括的な研究成果	5
	B) 「放射・熱収支モニタリング」班	5
	C) 「熱帯エネルギー・水循環過程」班	7
	D) 「亜熱帯・温帯エネルギー・水循環過程」班	8
	E) 「チベット高原陸面エネルギー・水循環過程」班	9
	F) 「チベット高原大気エネルギー・水循環過程」班	10
	G) 「シベリア生物圏エネルギー・水循環過程」班	11
	H) 「シベリア雪氷圏エネルギー・水循環過程」班	12
	I) 「気候水循環モデリング」班	13
	J) 「エネルギー・水循環情報データアーカイブ」班	13
4.	領域としての研究を推進したうえでの問題点と対応処置	16
5.	今後の研究成果のとりまとめ方策	18
6.	研究成果をとりまとめる上での問題点	19
7.	研究成果公表状況	20
	A) 学術雑誌・学会誌（査読付き論文、英語）	20
	B) 学術雑誌・学会誌（査読付き論文、日本語）	35
	C) 書籍など	39

D)	国際学会発表および予稿集 .....	43
E)	新聞・テレビ・ラジオ等メディア関係取材 .....	91
F)	GAME CD-ROM PUBLICATION LIST .....	93
G)	GAME PUBLICATION LIST .....	94
H)	関連受賞 .....	99
8.	文部科学省による事後評価について .....	101